

NEC
はじめにお読みください

Express5800/HR120b-1

Startup Guide

スタートアップガイド



2013年9月初版

箱を開けてから本製品が使えるようになるまでの手順を説明します。
このスタートアップガイドに従って作業してください。

安全に関するご注意

セットアップする前に「使用上のご注意」または「ユーザースガイド」の以下の項をお読みの上、注意事項を守って正しくセットアップしてください。
「安全にかかわる表示について」
「使用上のご注意 ~必ずお読みください~」

警告

- ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。感電するおそれがあります。
- 内蔵型オプションの取り付け・取り外しは電源コードをコンセントから抜いて行ってください。
- 雷が鳴りだしたらケーブル類を含め本体に触らないでください。落雷による感電の恐れがあります。
- 「ユーザースガイド」に記載されている内容を除き、分解・修理・改造を行わないでください。

注意

- 持ち運びの際は本体の底面をしっかりと持って運んでください。
- 水、湿気、ほこり、油、煙の多い場所、また直射日光の当たる場所に設置しないでください。
- 装置に添付されている電源コード以外を使用しないでください。
- 電源コードは指定された電圧でアース付のコンセントに接続してください。
- 電源コードはタコ足配線にしないでください。

ユーザースガイドについて

ユーザースガイドは「EXPRESSBUILDER」DVD の中に格納されています。ユーザースガイドは Adobe® Reader™ で閲覧できる PDF ファイルで、以下の手順で表示・印刷することができます。

- ① Adobe Reader がインストールされているコンピュータの電源を ON にする。
- ② 添付の「EXPRESSBUILDER」DVD をコンピュータの光ディスクドライブにセットする。オートラン機能により自動的にメニューが起動します。セットしたタイミングによっては、自動的に起動しない場合があります。そのような場合は、エクスプローラから「マイコンピュータ」を選択し、セットした光ディスクドライブのアイコンをダブルクリックしてください。
- ③ 「Autorun Menu」の「説明書」をクリックする。



ユーザースガイドでは、本製品を安全に取り扱うための注意事項や Startup Guide では記載されていないセットアップに関する詳細な説明、運用やアップグレードに関する説明が記載されています。また、「故障かな?」と思ったときのトラブル回避の手立てやサービスに関する情報も記載されています。本製品を取り扱う前にぜひお読みください。

ヒント PDF ファイルを閲覧するためには、Adobe Reader の日本語版が必要です。Adobe Reader はアドビ社の Web サイトから無償でダウンロードすることができます (<http://get.adobe.com/jp/reader/>)。またユーザースガイドは、NEC の Web サイトからダウンロードすることもできます (<http://www.nec.co.jp/products/pcserver/manycore/support/index.shtml>) をクリックしてください。

Step 1 添付品を確認する

- 本体×1
- スタートアップガイド×1 (本紙)
- 保証書×1
- スライドレール(アウターレール)×2
- ネジセット×1
- EXPRESSBUILDER パッケージ×1*
- 使用上の注意×1
- スライドレール(インナーレール)×2
- AC コード固定用リビートタイ×2



- 添付の「EXPRESSBUILDER」DVD は、セットアップ (または再セットアップ) の時に必要となりますので大切に保管しておいてください。
- 上記添付品は、本体のみのものです。スタートアップパックや BTO (工場組み込み出荷) 製品などは「組み込み製品・添付品リスト」をご確認ください。

* EXPRESSBUILDER パッケージの内容については EXPRESSBUILDER 内の添付品一覧を参照してください。ユーザースガイドは EXPRESSBUILDER パッケージに格納されています。ユーザースガイドを参照するには、本書の「ユーザースガイドについて」を参照してください。

Step 2 内蔵オプションを取り付ける

本体内蔵用のオプションを取り付けます (オプションを購入していない場合や「BTO (工場組み込み出荷)」で本製品を購入されたお客様はステップ 3へ進んでください)。



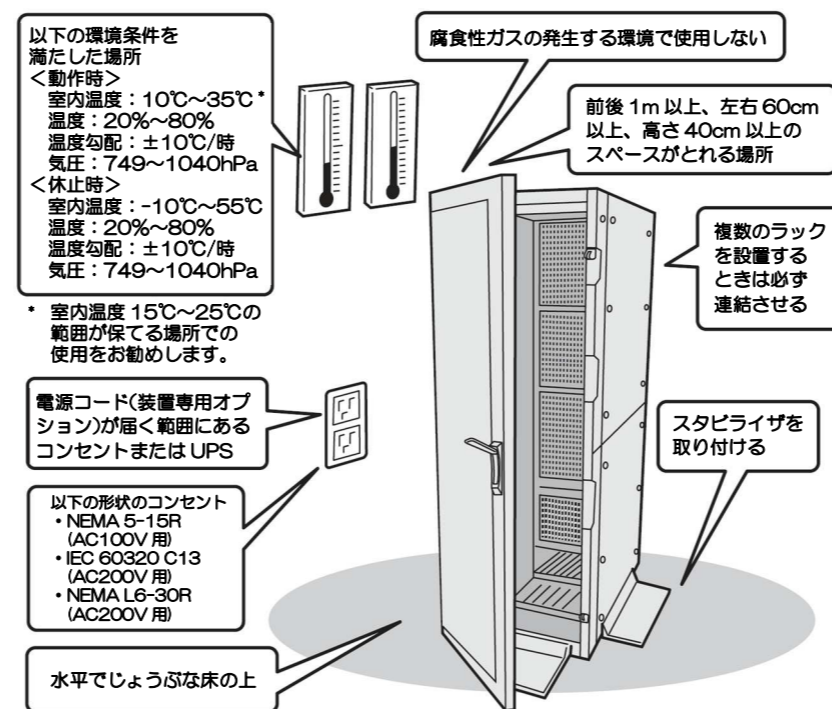
「ユーザースガイド」の「内蔵オプションの取り付け/取り外し」、およびオプションに添付の説明書を参照してください。

Step 3 ラックを設置して本製品を取り付ける

本体は EIA 規格に適合した 19 型 (インチ) ラックに設置して使用します。ラックへの設置について、次の条件を守ってください。



「ユーザースガイド」の「設置と接続」を参照してください。動作時の環境条件はモデルにより異なります。「ユーザースガイド」の「仕様」を参照してください。

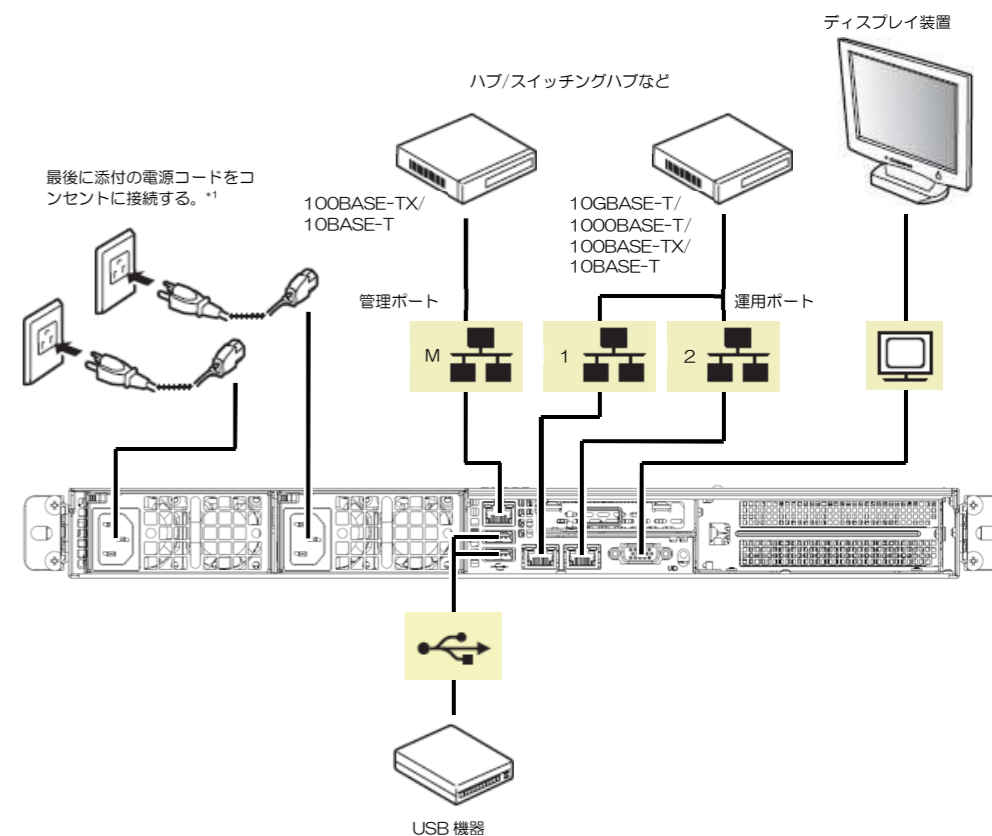


Step 4 ケーブルを接続する

ケーブルを本体に接続します。



「ユーザースガイド」の「設置と接続」を参照してください。



*1 電源コードは、15A 以下のサーキットブレーカに接続してください。

Step 5 電源を ON にする／OS をセットアップする

前面の POWER スイッチを押して電源を ON にします。



電源 ON 後、ディスプレイにエラーメッセージが表示されたり、ピープ音が何度も鳴ったりしたときは、メッセージの内容やピープ音の鳴り方をメモして保守サービス会社に連絡してください。

- ① ディスプレイの電源を ON にした後、前面の POWER スイッチを押します。ディスプレイに「NEC」ロゴが表示されます。

- ② 本機の構成やシステムの用途に応じて、BIOS をセットアップします。オプションの UPS(無停電電源装置)を接続している場合や管理ソフトウェアとの連携をとる場合にシステム BIOS の設定を変更します(通常は出荷時の状態で問題ありません)。設定を変更するために、起動後、すぐに「DEL」キーを押してください。BIOS セットアップユーティリティ (SETUP) が起動します。



「ユーザーズガイド」の「システム BIOS のセットアップ (SETUP の説明)」を参照してください。

- ③ 以降、インストールガイドに従って、OS のセットアップを進めます。Windows をセットアップするときは、「インストールガイド (Windows 編)」を参照してください。Linux をセットアップするときは、「インストールガイド (Linux 編)」を参照してください。



インストールガイドは、ユーザーズガイドと同様に EXPRESSBUILDER に格納されています。

Windows サービスパックについて

本機へサービスパックを適用するときは、「インストールガイド (Windows 編)」に記載の「サービスパックの対応」を参照してください。

Step 6 バンドルソフトウェアのインストール

本機には、次のようなソフトウェアがバンドルされています。必要に応じて、これらのソフトウェアをインストールしてください。



「管理 PC」は、一般的なクライアントコンピュータを使って構築することができます(本機で代替することも可能です)。

名称	インストール先	概要	対応 OS	
			Windows	Linux
ESMPRO/ServerAgent	本機	本機の状態を監視することができます	○	○
エクスプレス通報サービス	本機	本機が故障したときの情報を保守センターへ通報することができます	○	○
Universal RAID Utility (URU)	本機	RAID コントローラの管理、監視ができます	○	○
装置情報収集ユーティリティ	本機	保守用の各種情報を採取することができます	○	○
BMC Configuration	本機	BMC を設定することができます	○	○
情報採取ツール actlog	本機	システムに異常が発生した際の原因切り分けを支援します	—	○
情報採取ツール kdump-reporter	本機	Linux カーネルクラッシュダンプの一次解析レポートを自動生成します	—	○
ESMPRO/ServerManager	管理 PC	ESMPRO/ServerAgent などと連携し、本機を管理することができます	○	○

Windows 版のバンドルソフトウェアは、オートランメニューを使ってインストールできません。



Linux 版のバンドルソフトウェアは、「インストールガイド (Linux 編)」を参照してください。

次の手順に従ってください。

- ① インストール先が「本機」となっているものをインストールするときは、本機にインストールされた Windows を起動します。「管理 PC」のときは、任意の PC にインストールされた Windows を起動します。

- ② Administrator 権限のあるユーザーアカウントでログインします。

Step 7 お客様登録をする

弊社では、製品ご購入のお客様に「お客様登録」をお勧めしております。次の Web サイトからご購入品の登録をしていただくと、お問い合わせサービスなどを受けることができます。

<http://club.express.nec.co.jp>



以上で、Express5800 シリーズのセットアップは完了です。

トラブルが起きたときは

「メンテナンスガイド」には、トラブルシューティング、障害情報の採取方法、保守サービス会社の一覧などが記載されています。こちらを参照してトラブルを解決してください。「メンテナンスガイド」は、「ユーザーズガイド」とともに EXPRESSBUILDER へ格納されています。

Express5800 シリーズに関するご質問・ご相談は「ファーストコンタクトセンター」でお受けしています。(電話番号のかけまちがいが増えております。番号をよくお確かめの上、おかけください。)

ファーストコンタクトセンター TEL. 03-3455-5800 (代表)

受付時間 / 9:00~12:00、13:00~17:00 月曜日~金曜日(祝祭日を除く)

商標について

EXPRESSBUILDER、ESMPRO は日本電気株式会社登録商標です。Microsoft および Windows、Windows Server、Windows NT は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。Linux は、Linus Torvalds 氏の日本およびその他の国における商標または登録商標です。Red Hat、Red Hat Enterprise Linux は、米国 Red Hat, Inc. の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

その他、記載の会社名および商品名は各社の商標または登録商標です。

このマニュアルは再生紙を使用しています。

© NEC Corporation 2013
NEC の許可なく複製・改変などを行うことはできません。